

ホームステイ受入家庭のみなさまからのコメント (令和6年度事後アンケートより抜粋)

- 受け入れは初めてでしたが、笑顔を大切に楽しむことができました。国籍や宗教が異なっても心が通じ合えたことは最大の喜びです。今回の受け入れをきっかけに、また同様の機会を得られればと思っております。(8/3-8/4 教授法総合研修(夏期))
- イスラム教の方だったので、事前にパンフレットを読み直してからお会いしました。個人で違いがあるので、宗教・食べ物についてはよく話し合いました。毎回知らなかった各国の文化や考え方を学べます。楽しく過ごせました。(7/6-7/7 日本語研修)
- 国のことや言葉について知れてとても興味深かったです。食文化についても教えてもらい、一緒に料理をしたのが良い思い出になりました。息子のつたない日本語も一生懸命受け止めてくれて仲良くなっていく姿に感動しました。(7/6-7/7 日本語研修)
- 公園に行ったり、料理を作ったり、洗い物もいつもやってくださり、とても楽しい2日間でした。(8/3-8/4 教授法総合研修(夏期))

ご意見など

- 「何をしたい？どちらがいい？」と言った問いかけにはっきりした答えがもらえず悩んだ場面がありました。遠慮があったと思いますが、もう少し意思表示があったら良かったと思いました。
⇒【センター】十分ご配慮いただいているとは思いますが、状況に応じてやさしい表現に言い換える・ゆっくり話す、または候補や選択肢を提示して答えやすくするなどご対応いただけると助かります。
- 食事について、あらかじめどのような料理を食べたいか情報があるとありがたい。
⇒【センター】研修参加者に何を食べたいか希望を聞くと、受入家庭のみなさまにかえってご負担をおかけする可能性もあるため、自己紹介書への項目追加はしません。自己紹介書の“好きな食べもの”欄を参考にいただければと思います。
- 研修参加者の食事制限について、エクスもダメなのかあらかじめ情報がほしい。
⇒【センター】食事制限が多い研修参加者については、来日後に食事制限について詳しく聞き取りを行い、共有させていただきます。マッチング後に食事制限についてご質問がある場合は、直接、日本語国際センター・ワンナイトステイ事業担当者にお問い合わせください。
- 日曜の帰館時間について、参加者から「夕方までに帰らないといけない」と言われたが…
⇒【センター】遅くともセンターの門限である23時までに帰館できるようにお願いします。ご自宅や外出先からの具体的な出発時間は、参加者をご相談ください。県内の地理

に不慣れな参加者もいるため、自宅や外出先の最寄駅、またはセンターまで付き添いを
お願いします。

■酷暑の時期に観光してまわるのは、難しい。

⇒【センター】体験、外出する計画を立てていただくことは必須ではありません。

ご自宅、ご自宅周辺でのんびり過ごしたというケースも多くあります。

また、日本の一般家庭を訪問することが目的ですので、外出のみとなることは避けてい
ただき、ご自宅での交流も楽しんでいただけますようお願いします。

ホームステイ研修参加者からのコメント

(令和6年度事後アンケートより抜粋)

●受入家庭の印象について

- ・ とても優しい人で、子供もとても可愛いくて、頼もしいです。本当にいい人で、とても素晴らしい思い出を作ることができました。
- ・ 初めて会ったのに長く知り合ったかのようにあつかってくださいました。子供さんたちともいっしょに遊んでくれてすごく親しかったです。
- ・ 本当に親切で、本当に快適にさせてくれました。それから、私のことを気遣ってくれました。2日間の終わりになんとかこれからホストファミリーと将来また会ったり、もう少し長い時間過ごしたりしたいなという感じになってしまいました。素晴らしかったですから。

●食べ物・飲み物などについて

- ・ わざわざ私のためにベジタリアン料理を作ってくれて、本当にお世話になりました。
- ・ いつも何を食べるのが好きですか、この料理はだいじょうぶですか、と聞いてくれました。
- ・ 最初はハラールではないチキンを用意しましたが、説明したあと、家族のみなさんは理解できて、私が食べられるものをすごく気遣ってくれました。
- ・ 彼らは私のためにベジタリアン料理をどうやって作ればいいのか心配していて、私に頼んで一緒に作ることに決めました。そして彼らはそれをととても楽しんでいました。
- ・ 家族と離れている時に、家庭料理を作っていただいたのは一番嬉しかったです。

●よかったこと

- ・ 帰る時ファミリーのみなさんから一冊のアルバムをいただきました。中にこの二日の写真を入れて、感謝のメッセージまで書いてくださって、思い出いっぱいとても感動していました。
- ・ 初めて畳の部屋で寝たり、布団を使ったり、家で仏壇も初めて見ました。優しくしてもらったから、いつかまた訪問したくなりました。
- ・ 日本史や日本文化についてよく話してくれました。わからないことがあったら、ゆっくり簡単に説明してくれて、私が日本語を間違えても皆は気にせずにおしゃべりしてくれました。
- ・ 夜、家族とのんびりしていました。自分のおじいさんとおばあさんと過ごした感じです。孫のような気分で1日過ごしました。
- ・ 子供と一緒にベースボールとゲームで遊びました。家の周りにサイクリングしました。色々な電車に乗って、素晴らしい経験になりました。そのことが忘れられません。
- ・ 一つだけの思い出を選ぶことは難しいです。でも何よりもみんなで話したり、食事したり、子供と遊んだりする時間が好きでした。

●困ったこと

- ・話するときちょっと速くて分からないことがありました。勉強がんばります。
- ・センターを出てずっと案内してくれてカバンは重かったのですこし疲れました。
- ・ときどき誰も何も言いませんでした。ただ私を見ていたので緊張で不安になってしまいました。
- ・個人的な質問を聞かれて、答えたくないときは大変だった。
- ・とても暖かくて優しいファミリーでしたが、私が手伝いときとか自分で何かしたいときは一気に断られました。たぶんそれは異文化理解なのですがときどきちょっと不安に感じました。
- ・紹介書に書いてあったのは2人でしたが、実際4人いました。全然問題じゃありませんでしたがちょっとびっくりしました。

●受入家庭といった場所

体験系

温泉、工場見学、スポーツイベント、茶道、ピクニック、キャンプ、みかん狩り、多言語イベント、日本語教室、カラオケ、ボートレース見学、和太鼓教室、釣りなど

おでかけ系

- ・買い物（スーパー、モール、ショッピングセンター、商店街、薬局、本屋など）
- ・神社、寺
- ・公園、動物園、山、城、コスモス畑
- ・博物館、図書館、美術館、水族館
- ・小学校、児童館、公民館、コミュニティセンター
- ・お祭り
- ・プラネタリウム、映画
- ・レストランなど（回転寿司、うなぎ屋、うどん、居酒屋、ラーメン屋など）
- ・県内（大宮、川越、秩父、長瀬、防災地下神殿など）
- ・東京（東京スカイツリー、東京タワー、浅草など）
- ・ホストファミリーの知り合いの家

以上